

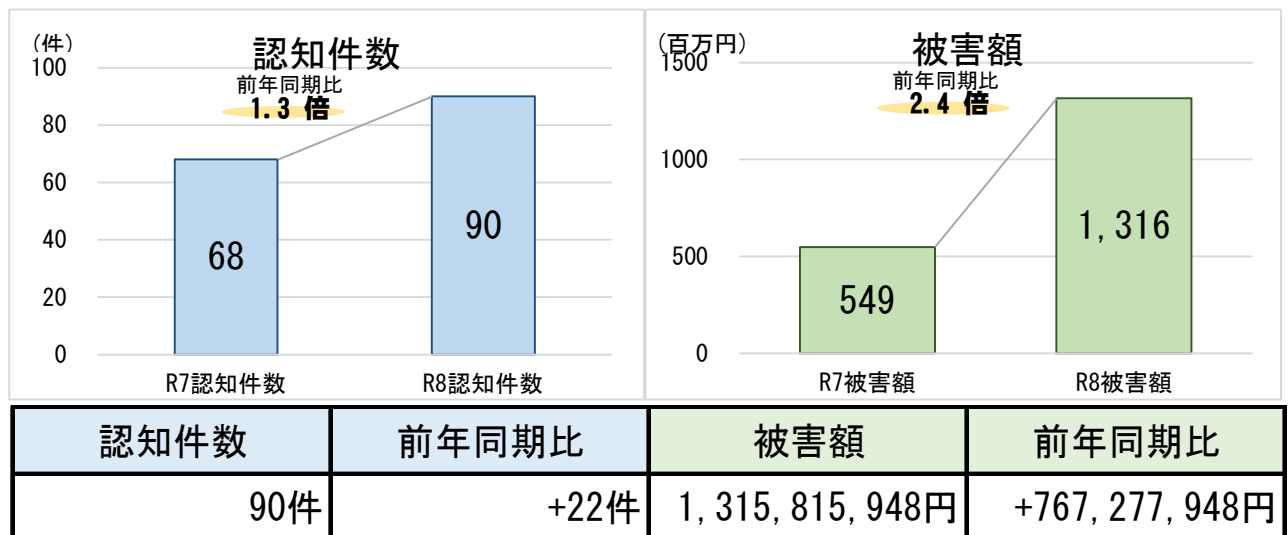
特殊詐欺の現状 (令和8年7月末暫定値)

令和8年8月5日
組織犯罪対策課

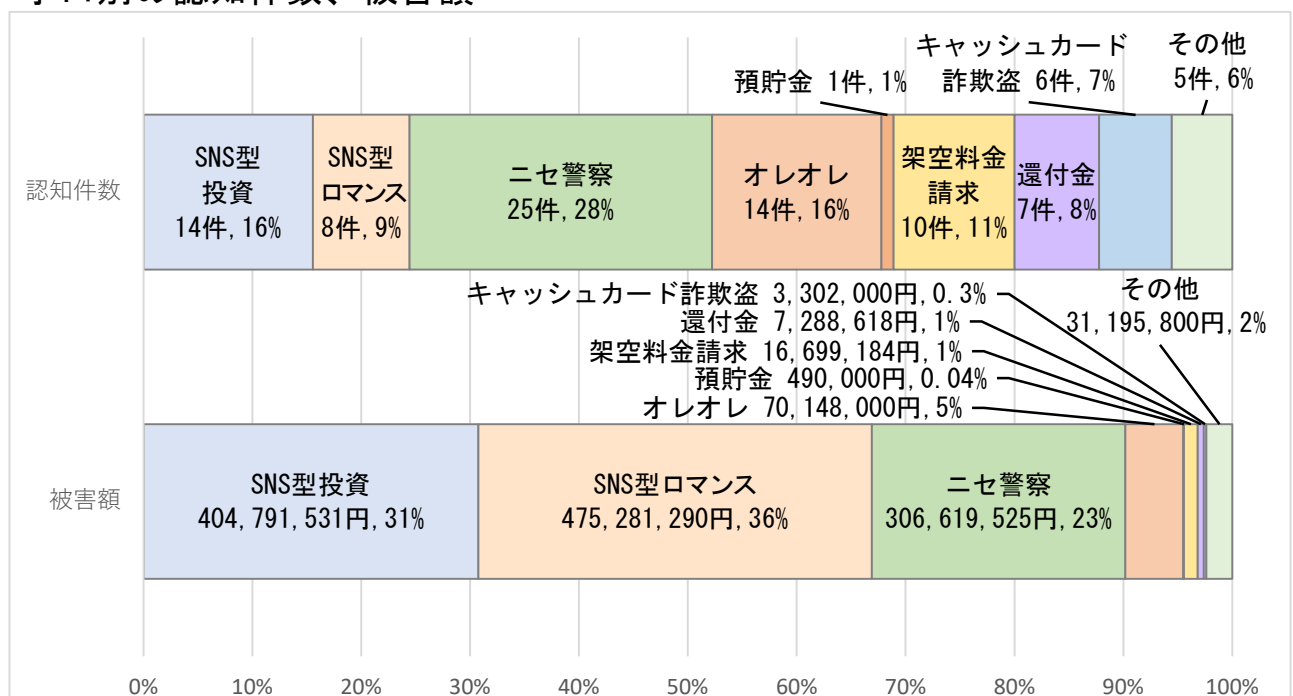
概要

- 認知件数90件、被害額約13億1,581万円（前年同期比+22件、+約7億6,727万円）
- SNS型ロマンス詐欺、SNS型投資詐欺、ニセ警察詐欺の合計被害額が特殊詐欺全体の90%を占める。
- ニセ社長詐欺を認知（県内初）
警察庁では、「自社の経営者等になりすまして、メール等を送った後、SNSに遷移して金銭等をだまし取るもの」を「ニセ社長詐欺」と呼称している。

1 認知状況



2 手口別の認知件数、被害額

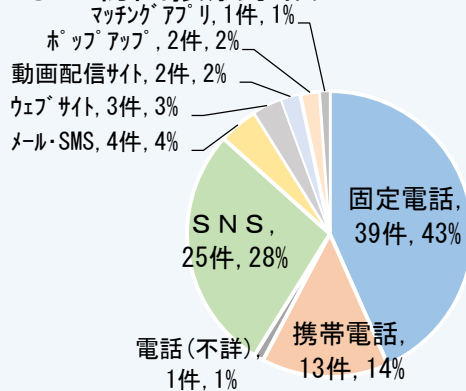


※ その他とは、「融資保証金詐欺」、「金融商品詐欺」、「ギャンブル詐欺」、「交際あっせん詐欺」、「その他の特殊詐欺」の合計を示す。

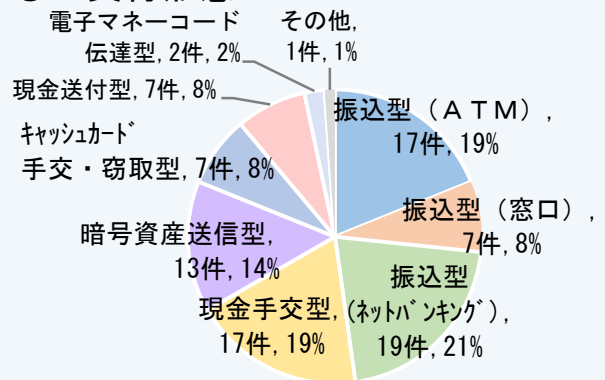
※ 割合は四捨五入のため、合計が100%にならないことがあります。

特殊詐欺の特徴

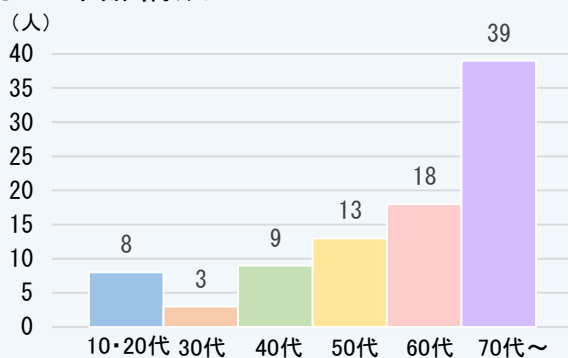
○ 初回接触手段



○ 交付形態



○ 年齢構成

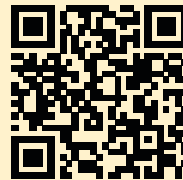


※ 65歳以上の高齢者は42人(47%)

詐欺の電話はアプリでブロック!

警察庁推奨

特殊詐欺対策アプリ

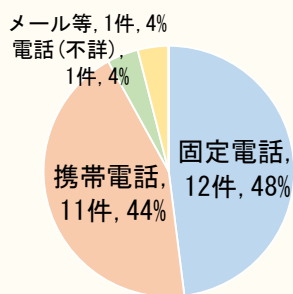


◀ダウンロードはこちら

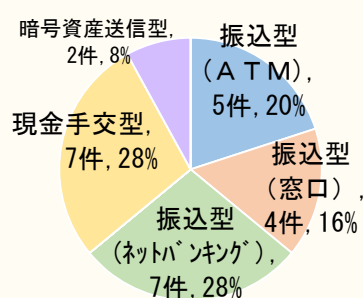
警察庁・SOS47
特殊詐欺対策ページ

二セ警察詐欺

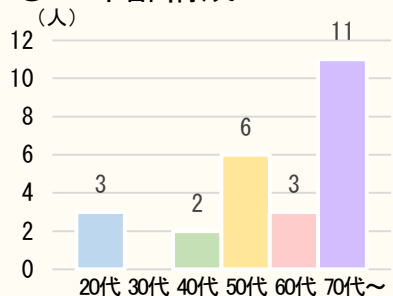
○ 初回接触手段



○ 交付形態



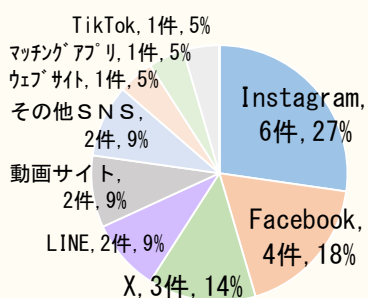
○ 年齢構成



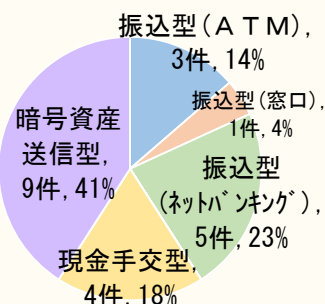
※ 65歳以上の高齢者は12人(48%)

SNS型投資詐欺、SNS型ロマンス詐欺

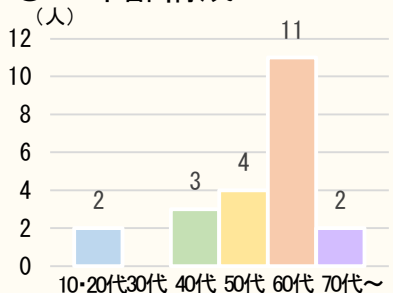
○ 初回接触ツール



○ 交付形態



○ 年齢構成



※ 65歳以上の高齢者は3人(14%)

※ 割合は四捨五入のため、合計が100%にならないことがあります。